



みささ

「みのりある学び」と

「さわやかな仲間」は

「最適な環境」から

令和6年3月11日No.50

文:岡本勇人



三朝町立三朝中学校 学校だより

13年前2011(平成23)年3月11日(金)14:46ごろ、本校は不審者対応の避難訓練を実施していました。東北地方で大地震が発生していたという情報は、帰りの会終了後、事務室や職員室にいる職員からの情報で知ることとなりました。

私は、その時間帯、旧三朝西小学校の会議に参加していました。その会議の参加者の一人(当時町消防団関係者)が、東北地方で大地震が発生した情報をみんなに知らせました。中学校に戻ると、テレビの緊急放送で今まさに津波が来ている映像が流れていました。みなさまもその映像を試聴する、また様々なメディアで情報を収集されたことと推察します。

2016(平成28)年10月21日(金)14:07ごろには鳥取県中部地震を経験しました。2024(令和6)年1月1日(月)16:10能登半島地震は記憶に新しいです。

鳥取県の危機管理-危機管理ポータルサイト-には、「防災の基礎知識」として、①災害の種類②災害への備え③災害時の行動と3つのカテゴリーに分け、それぞれ必要なことが掲載されています。

<https://www.pref.tottori.lg.jp/31247.htm>

また、東京消防庁 HP「地震に対する10の備え」には、次のように掲載されています。

- ① 身の安全の備え…家具類の転倒・落下・移動防止対策/けがの防止対策/家屋や塀の強度を確認
- ② 初期対応の備え…消火の備え/火災発生の早期発見と防止対策/非常用品を備える
- ③ 確かな行動の備え…家族で話し合う/地域の危険性を把握/防災知識を身につける/防災行動力を高める

https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/lfe/bou_topic/jisin/sonae10.htm

日頃から防災訓練に参加して、身体防護・出火防止・初期消火・救出・応急救護・通報連絡・避難要領などを身につけておくことが必要とのことです。

※ 東日本大震災及び能登半島地震で犠牲となられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、被災されたみなさまへ心からお見舞い申し上げます。

「みのりある学び」×「さわやかな仲間」×「最適な環境」×「三学期も…」

◆ 98人(60人が卒業)で三朝中を盛りあげます
2年生は「2/21 三学期もいよいよ後半～先輩になるぞ!!」という心構え～」「3/1 いよいよ三月になりま

した～いい締めくくりができるように～」と、まとめの時期(修了式)が近づいていることがひしひしと感じられます。



1年生 3学期の目標「学校生活の基本を身につけ先輩になる自覚を持ち、毎日笑顔で過ごす。」とあります。また"目標達成に向けて"と具体的に示されている中には、"成果と課題"が正副室長を中心にまとめられています。"課題を成果に転じる"事が笑顔で過ごすことにつながるでしょう。数人の笑顔でなく全員の笑顔を目指してほしいものです。ただ単に"面白い"とか"笑う"事にならないように意識してください。学校と自宅は違いますから。



※卒業生の保護者・ご家族のみなさま、もう少しお付き合いください